

(様式4)

食育パートナーシップ事業 ～ 食でつながる元気な地域づくり ～

健康福祉事務所名 赤穂健康福祉事務所

1 食育推進状況

食育推進課題	<ul style="list-style-type: none">・若い世代、子育て世代（特に男性）への食育活動を通じたアプローチの強化と活動の場の確保・充実。・幼児並びに学童期、子育て世代の健康づくりの推進（肥満改善・予防対策の充実等）・地域の食育推進のためのネットワークづくりと取組みの充実。
推進方策	<ul style="list-style-type: none">・食生活の課題の多い若い世代および子育て世代(家庭)への食育の推進・地産地消の推進及び日本型食生活等の普及啓発・関係機関・団体の共通理解による食育活動の充実、連携強化
進捗状況	“つながり” “ひろがり”を共通キーワードとして、関係機関・団体との協働による食育活動の実践を推進した。今後も各分野での取組みの充実と若い世代・子育て世代への重点的な取組みのネットワークを広げ、特に若年者に食育活動でアプローチする機会の拡充を図っていく。

2 食育関係者

赤相いずみ会
赤相栄養士会
JA兵庫西 西播磨営農生活センター
赤穂市立学校給食センター
上郡町学校給食センター
関西福祉大学
相生市・赤穂市・上郡町
(健康・福祉・農林・教育等)
播磨西教育事務所
光都農林水産振興事務所
光都農業改良普及センター
赤穂健康福祉事務所

3 食育パートナーシップ実践活動の概要

実施テーマ	食でつながる元気な地域づくり ～つながる ひろがる 食育の環～		
対象及び参加者数	<講座・教室>管内小学生及び保護者・大学生等 77名 幼・小学生、保護者、PTA連絡協議会等 42名 計119名 <普及啓発> 子ども支援者・大学生・地域住民等 計398名		
課題及び目標	<ul style="list-style-type: none">・若い世代、子育て世代の健全な食生活に関する知識の習得と実践力の向上・子育て世代への食育活動の促進に向けた環境整備へのサポート（関係団体の活動支援）・教育機関における食育・健康づくりの推進及び学生、関係機関・団体との連携、協働による地域の子育て世代への食育活動の実践・地産地消、食文化の普及啓発、地域への食育情報の発信		
事業内容	日時・場所	内 容	講師・運営スタッフ
	8月21日(金) 12:00～15:30	<子育て世代への普及啓発> 食育パネル展示 食育リーフレット配布	関西福祉大学、健康福祉事務所、食育パートナーシップ会議構成員
	9月20日(日) 10:00～14:00	<子ども・子育て世代への実践活動> 親子クッキング(ランチバイキング) 講話・健康な食生活について	関西福祉大学、赤穂市いずみ会、赤相栄養士会、赤穂健康福祉事務所
	10月19日(月) 10月24日(土) 25日(日)	<若い世代・地域住民への普及啓発> 「あこう食育フェア」、「関西福祉大学祭」での啓発活動(食育クイズ、食育パネル展示、朝ごはんビギナーズレシピ、リーフレット配布 等)	関西福祉大学、いずみ会、赤相栄養士会、食育パートナーシップ会議構成員、健康福祉事務所
	11月1日(日) 10:00～13:00	<子どもとパパの料理教室実践活動> 講話・調理実習 試食、意見交換等 食育リーフレット配付	赤穂市(教育・学校給食センター・保健センター)、PTA連合会、健康福祉事務所
評価結果	<ul style="list-style-type: none">・前年度までの取組みの波及効果として、管内の子育て世代への実践活動の機会が得られ、食育活動の拡充につながった。・事業により子育て世代の食育への関心の高さやニーズが窺え、取組みを通じて食の実践力アップにつながった。さらに家庭での食育推進と食を通じたコミュニケーションの向上にむけて効果的なアプローチを図ることができた。また継続的な取組みの重要性については関係者の共通理解が図れた。		

～食でつながる元気な地域づくり～

H27食育パートナーシップ事業

食育パートナーシップ会議

昨年度に引き続き、“つながり”
“ひろがり”を共通キーワードに
地域の食育カアップをめざして！

構成： 21機関・団体

- 内容：
- ・第2次食育推進計画の重点課題と取り組みの柱に基づいた関係機関・団体間の実践活動の調整、連携体制の強化
 - ・食育活動のための地域資源（人材・施設・財源等）に関する情報収集
 - ・食育パートナーシップ実践活動の企画・運営・評価
 - ・食育活動に資する調査研究
 - ・市町食育推進計画策定後の取組支援



☆食育の取り組みの相互理解と協力体制の確保・拡充を図り、地域の課題解決に向けた実践的な取組みの推進を図っています。

～食育実践事業～

つながる ひろがる 食育の環(わ)



若い世代・子育て・働きざかり世代の食育実践力をアップしよう！

子育て世代への普及啓発活動

<子育て支援セミナー(大学主催)での食育>

- 平成27年8月21日(金)
場所：関西福祉大学
対象：子ども支援者、
大学生等
人数：30人
内容：食育や健康に関する
知識や情報の提供
・チラシ・リーフレットの配布
・パネル展示 等



地域の学校給食の
取組みに興味津々



野菜を使ったレシピ等は好評！

子育て世代への食育実践活動

<大学生との協働による食育>

- 平成27年9月20日(日)
場所：関西福祉大学
対象：市内の小学生・保護者
大学生等
人数：77人
内容：調理実習と講話
①親子クッキング
(ランチバイキング)
②講話「お弁当作りのポイント」
～栄養バランスアップ術～



学生といすみ会のサポートのもと、グループに分かれて親子で楽しくクッキング！バイキングでは栄養バランスのよいおかずの組み合わせ方も学びました。



子育て・働きざかり世代 (特に男性)への食育実践活動

平成27年11月1日(日)

場所: 赤穂市内

対象: 赤穂市PTA連絡協議会

人数: 42人(12組)

内容: 調理実習

パパの食育力アップ料理教室

「パパと子どもで作ろう!

家族のための思いやりレシピ」

<PTAとの協働による食育>



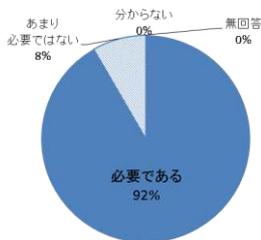
パパ達も講師の
指導に真剣!

【受講者の感想より】

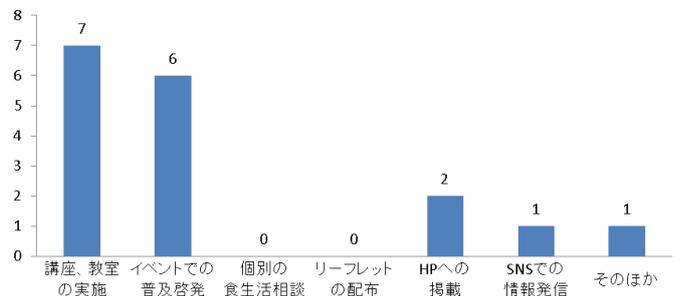
- ・料理に対する大切さを気づいた
- ・意外と簡単にできたことに驚きました
- ・レシピがあれば結構作れる料理があることが分かりました
- ・日頃、食事を準備してくれているママに感謝したいと思った
- ・調理は大変だが、子どもが喜んでくれるので良かった。またチャレンジしたい。
- ・男の料理とパパ料理の違いが分かった
- ・これから家でのイベントで何か一品作れたらと思う。

実習終了後アンケートより

Q.「子育て・働きざかり世代の男性への食育」について必要だと思いますか?



Q.「子育て・働きざかり世代の男性への食育」の関心や実践力を高めるためにはどのような方法があると思いますか? (複数回答)



地域住民・若い世代への普及啓発活動

～10月はひょうご食育月間!～

食育クイズ、食育パネル展示、リーフレット配布等による啓発活動

あこう食育フェア

平成27年10月19日(月)

場所: 赤穂市総合福祉会館

対象: 地域住民(168人)



朝ごはんレシピや特産物を使用した
レシピは好評!



関西福祉大学大学祭

平成27年10月24～25日(土・日)

場所: 関西福祉大学

対象: 大学生、地域住民(約200人)



食育クイズは全部で8問!
何問正解するかな?